

富山中学軟式野球クラブ
JBC—Toyama

設立説明会資料

～ 富山における持続可能な中学野球の

普及と振興を目指して ～

4月1日活動開始

【入部説明会】

2月4日19時～

アルペンスタジアム・大会議室

【体験入部】

2月

18日(土)・19日(日)・23(祝)・25日(土)・26日(日)

いずれも13時30分～

富山市西大沢 476 北陸銀行記念体育館

「NPO法人富山ベースボールクラブ」

○設立目的

富山県を含め、少子化の流れや中学生の野球選択については、他スポーツへの参加など、中学校部活動においては単独中学でのチーム編成が困難となっているほか、働き方改革により教職員指導者の時間外労働など、野球部持続が難しい状況であります。

一方、県外有名校への野球留学も見据えた硬式クラブチームの選択なども大きな問題となってところであり、当クラブはスポーツを通じたSDGsの実現に向けて活動し、勝利至上主義でなく、野球が好きであれば性別に関係なく誰でも入れる部活動と同様の指導を基とし、選手の健全育成を第一とし、未だ身体的・技術的にも発展途上の中学生の将来を見据え、軟式野球クラブとして野球の好きな選手が楽しみながら競技力を向上し、選手の多様なニーズと選手の技術と体力に見合った指導環境を確立すべく設立に至り、文部科学省提言による「部活動改革」に基づき、現在進められている日本中体連の趣旨に基づき、関係機関との連携による中学軟式野球における地域指導団体へとて選手の成長を図り、富山県の野球競技力の向上に寄与するものです。

“JBC—Toyama での SDGsの取り組み”



集団スポーツの中で個人に合わせた個別対応指導を行います。適切なスポーツサービスを通じて、これからの激動する社会を「生き抜く力」「スキル」の習得を図ります。



性別や運動能力に関係なく誰でも参加できるクラブを目指します。試合では「補欠ゼロ」「全員レギュラー」を取り入れていきます。



健全なスポーツサービスを提供して、「ハラスメント問題」の撲滅を目指します。非暴言・非暴力な指導を行い、子供達の模範となり、「いじめ」や「暴力」問題を解決できるよう努めます。



未来を担う人材を育成には、「学校教育」「家庭教育」「社会教育」の連携が必須であり。学校を始めとする各教育機関や保護者、また行政とも協力をしながら世の中の抱える社会課題を共に解決して参ります。

○ NPO 法人「富山ベースボールクラブ」の沿革



富山ベースボールクラブは、1953年「北陸銀行硬式野球部」設立から、北信越を代表する強豪の企業チームとして全国大会にも数多く出場してきたチームを受け継ぎ、2000年に企業チームからクラブチーム「北銀クラブ」に組織改編されたが、2003年オフに解散したチームを同チームOBであり、当クラブ会長 吉田義夫が2004年にNPO法人格を取得し「富山ベースボールクラブ」を設立し同年4月にクラブチームとして日本野球連盟に加盟した歴史を持ちます。

また、富山県の高校野球強化を図るために、正しい野球知識に基づいた指導体制の確立が必要との理念の下、県下で部活動を引退し高校球児を目指す中学三年生を対象とした「富山県中学硬式野球協会」発足させると同時に「富山ベースボールクラブ・Jr」を傘下団体として設立し、創部20年を迎えております。

Jrチームは、この「富山県中学硬式野球協会」に加盟し、毎年開催されている「富山県中学硬式野球選手権大会」に出場のほか、日本プロ野球選手会が主催する「キャッチボールクラシック」に、富山県代表として毎年出場し県内高校野球への架け橋として活動中です。



指導方針(コンプライアンス)

～ 野球が大好きだ・続けてやりたいと希望が湧く環境を ～

○ チーム理念

一人でも多くの選手達が夢を追い続けられるよう、楽しみながら野球を学び、選手の成長を見守る環境を確立し、選手が次のステップで心身とも健康に野球ができる環境を確立

○ 指導理念

【平等な選手育成と試合出場機会の保証】

野球は試合をして覚えるものであり、勝利至上主義を脱し、全ての選手に試合出場する機会を平等に与え、野球ができる楽しさを改めて知る

【心身ともに健康に野球ができる環境の構築】

成長著しい時期であり、個々の身体特性や能力に応じた、正しい技術指導の下、選手の可能性を最大限引き出すとともに、怪我や障害から選手を守る

【野球を通じた人間形成】

道具を大切にする・挨拶をする・感謝する等の道德心を育成し、何事にも立ち向かう強い心(正義)とチームプレーから生まれる融和と社会性(愛)を養い、友情の輪を広げ、明るく元気な球児を育成する

【ハラスメントの絶無】

時代に即した選手への教育の場であることを徹底し、監督やコーチであることを優位とした指導や野球指導や生活指導の範囲を超えるなどした指導による、選手の練習環境が害される行為の絶無

【成長の可視化】

定期的な体力測定による成長過程のデータ化や、試合における、防御率・与四死球率・奪三振率等のほか、打率・出塁率・長打率等をデータ化し可視化を図り、自らの成長の過程を実感し更なる向上心を育成するほか、投手の投球数等を記録化し、肩・肘等の消耗や故障を防ぐ

【保護者・学校関係者との情報共有】

学習指導要領に基づき部活動は教育の一環であることに鑑み、クラブ活動は教育の場であるとの認識の下、定期的にクラブと学校と情報共有を図るほか、求めに応じ、選手の活動状況の報告等を実施。

定期的な保護者との懇談会を交え、子供の成長過程について情報共有を図るとともに、栄養やコンディショニング等についても情報提供を図るなどし、風通しの良いチーム環境を構築

活動方針

～軟式と硬式が学べる総合型野球クラブ～

- **活動開始**
令和5年4月より ※2月は入部説明会ほか体験会を予定
- **募集対象(説明会以降 順次入部受付開始)**
 - ・今春、富山市又は県内の中学校に入学予定の新1年生・**男・女**
 - ※ 富山市外からの選手は、一部・中体連主催の大会には出場できない場合があります。
 - ・現在、県内の中学校や硬式クラブチームに在籍している新2年～3年・**男・女**
 - ※ 部活動から移籍や硬式クラブからの移籍を希望される方
- **チーム登録**
 - 富山県軟式野球連盟(加盟申請中)
 - 富山県中学体育連盟(加盟申請中)
 - ※ 3年生の8月以降は、硬式野球に移行し、県中学硬式野球大会に出場
 - ※ 女子の人数が集まれば、軟式独立チームとして結成
 - 高校進学後も、硬式クラブチームとして運営予定
 - ※ 中学校の野球部に登録されている選手の練習のみ参加も可
- **練習日及び場所**
 - 毎週土・日・祝日
 - 午前9時00分～12時00分 又は 午後1時30分～午後4時30分
 - 市内野球場又は中学・高校等のグラウンド
 - 雨天時は北陸銀行記念体育館(専用使用)
 - ※ 活動開始後、平日練習の希望があれば、検討
- **会費(案)**
 - ・クラブ員 入会金 10,000円 月謝 5,000円
 - ※ 傷害保険・大会参加費・用具・施設管理等
 - ・練習参加のみ 入会金不要 1回につき 1,000円
- **ユニフォーム等** ※ 個人購入
 - ユニフォーム上下1着 セカンドユニフォーム1着(練習着兼用)
 - 帽子 アンダーシャツ(赤) ベルト(赤) ソックス(ローカット)(赤)
 - スパイク アップシューズ又はランニングシューズ グローブは各自
 - ※ ユニフォーム・スパイクデザイン等は、社会人選手と同一



大沢野グラウンド



専用室内練習場完備

室内ブルペン完備

組 織

- 顧問 県議会議員 奥野 詠子
- 会長 吉田 義夫(81)
NPO法人富山ベースボールクラブ 会長
富山県中学硬式野球協会 名誉会長
法政大学硬式野球部OB会(法友野球倶楽部)相談役
- チームプロジェクトマネージャー
高橋 久弥(57)
元 日本野球連盟 ロキテクノベースボールクラブ 部長
- 代表(事務局兼任)
那智 究(56)
NPO法人富山ベースボールクラブ・同 Jr 代表
富山県野球協議会 普及・強化委員
富山県中学硬式野球協会 理事長
- 副代表(事務局兼任)
木下 克己(54)
NPO法人富山ベースボールクラブ・同 jr 副代表
富山県中学硬式野球協会 副理事長
富山ベースボールクラブ,Jr 副代表
富山市少年野球リーグ審判員
- 監督 黒崎 清二(45)
富山市少年野球リーグ 元 岩瀬ドラゴンズ監督
- コーチ 野口 球道(24)(中学・高校保健体育教諭)
日本体育大学 硬式野球部OB
となみ東支援学校 教諭
- コーチ 奥井 和久(60)※富山県中学硬式野球協会派遣
元 富山市立南部中学校 エキスパート(外部コーチ)
富山県中学硬式野球協会 副会長
- コーチ 堀野 泰治(63)※富山県中学硬式野球協会派遣コーチ
元 県立有磯高校野球部 監督
元 氷見市比美乃江稲積少年野球クラブ監督
富山県中学硬式野球協会 常任理事
- コーチ 監督推薦 若干名
- コーチ 富山ベースボールクラブ 監督・コーチ・各選手
※ 投手・捕手・打撃・守備別個別指導

運営母体

NPO法人富山ベースボールクラブ

後援・協賛

富山県中学硬式野球協会
富山県野球協議会(申請中)
JABA 富山県野球連盟(申請中)
日本プロ野球選手会(申請中)

主な支援企業等

中尾 哲雄 富山県経済同友会特別顧問
高田 順一 阪神化成工業代表取締役会長
石崎 由則 株式会社アイザック代表取締役会長
鶴見 瑞夫 株式会社太陽スポーツ取締役会長
藤堂 利一 藤堂工業株式会社代表取締役社長
藤田 剛士 株式会社TCK(キレダス)代表取締役社長
法政大学野球部OB会「法友野球倶楽部」

等

入部希望や説明会希望又はお問い合わせ先

那智 090-3763-2890 (代表)

木下 090-2125-0439 (副代表)

黒崎 090-6817-5066 (監督)

※ チーム単位又は数人単位あるいは個人での説明希望もお受けいたしますので
気軽にご連絡ください。